広報

なごみ

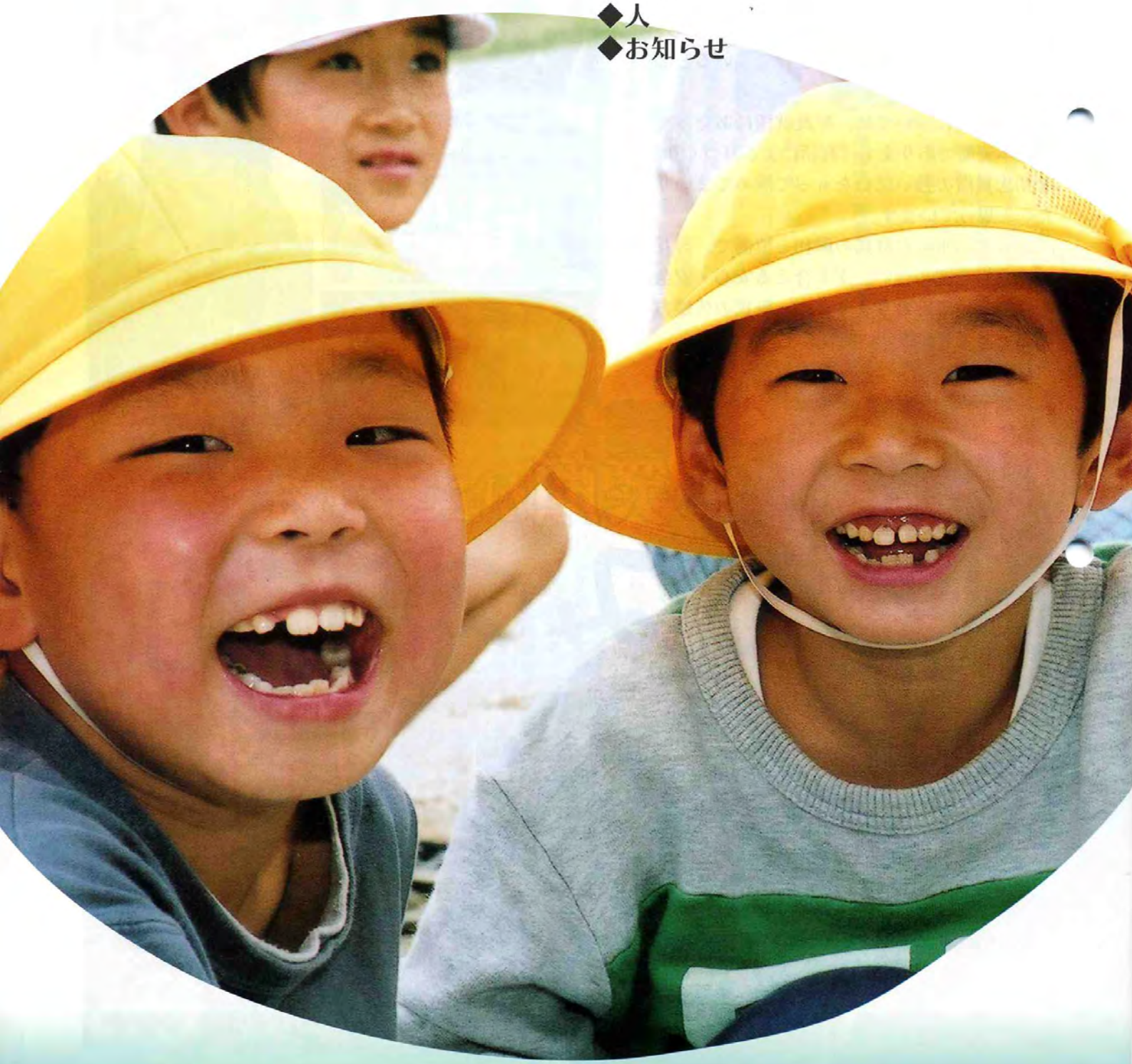
6

特集

みんなの笑顔がここにある「なごみのまち」

なごみにかける私たちの想い

◆まちの話題
◆ロマン館に行こう
◆医療
◆介護保険　お知らせ
◆介護予防　お知らせ
◆農業
◆人
◆お知らせ



平成18年3月1日。
和水町が誕生し、町民の夢と希望を携え新たな第1歩を踏み出しました。

折しも、国と地方の改革による地方分権の推進や三位一体の改革など、自治体を取り巻く環境が激変する中での和水町の船出となりました。

私も、町長就任以来約1ヶ月半が過ぎました。その間、その責務の重さを感じながら、日々の職務を全力を挙げて遂行しているところです。

町政運営については、町長就任にあたっての基本姿勢であります「対話による町づくり」を初志貫徹の強い思いをもって進めてまいりたいと思っています。

どうぞ和水町が町民の融和と協働で、お互いの立場を認め合い、支え合える安心・安全な住みよい町となりますよう、町民の皆様方のお力添えをお願いいたします。

和水町長　坂梨（さかなし）　豊昭（とよあき）

～みんなの笑顔がここにある～
「なごみのまち」

平成18年4月16日の町長選挙で、和水町長に就任された坂梨豊昭町長。これからの和水町を、真剣な眼差しで語る坂梨町長は、町民の住みよいまちになるよう、いろんな想いを抱えて日々過ごしておられるようです。

そんな坂梨町長に、私たちのまち、和水町についてお話を伺ってみました。

町政運営にあたっての基本的な考えについて‥

町民主体の町政を執行するために、情報公開を推進し町行財政の透明化を図り、様々な施策に対して、町民への説明責任を果たし理解を求めていきたい。

そのためには、皆さんとの対話を大切にし、「対話によるまちづくり」を一緒に進め公平で公正な町政を行っていきたいと思っています。

少子高齢化問題について‥

安心して子どもを産み育てていけるための環境の整備を進めていきたい。特に、子育て支援事業としての相談・指導事業、多子世帯支援及び幼児・学童保育など支援体制の充実を図り、多様化する住民生活に対応した施策を講じていきたいと思っています。

高齢者福祉については、介護予防事業を充実させるとともに、介護を必要とする高齢者が適切な介護サービスを利用できるよう様々な施策を進めていきたいと考えています。

教育環境の整備について‥

和水町を担う子ども達の豊かな創造力や確かな学力を確実に身につけるための環境の整備を図っていきたい。

子ども達を取り巻く環境が三加和地区と菊水地区と異なる状況にあることから、それぞれの地域にあった施策を進めていかなければならないと考えます。特に、児童・生徒の減少に伴う学校の統廃合問題や小中一貫教育などの問題は、町民の意見を踏まえたうえで、あらゆる角度から検討を重ねて進めていきたいと思っています。

産業の振興について‥

既存の農林業や商工業などの支援をさらに充実させ町の活性化を図っていきたい。

農業については、WTO(世界貿易機構)による農産物の輸入、関税の引下げなど厳しい環境のなか、農畜産業の安定経営を図るためJAと一体となって品目横断的安定化事業等に取組んでいきたい。

商工業については、観光イベントの開催による商業の活性化や、新町の自然や交通アクセス条件などの利点を活かし新たな企業の誘致を図り雇用の確保に繋げていきたいと考えています。

まちづくり推進について‥

住民が主役となり、地域が主体となったまちづくりを目指します。

温泉や地域の歴史文化を生かしたイベントの開催と、伝統工芸や町の観光資源を生かした体験型観光を進め、和水町グリーンツーリズム事業を展開したいと考えています。

道路の整備について‥

旧2町間の融和を図るため、県道や幹線道路を早期に整備する計画です。

特に、県道玉名立花線については、合併支援道路として位置づけ整備を進めるとともに、玉名八女線や菊水インターチェンジ・新幹線新駅へのアクセス道路の整備を進めたいと考えています。

「町の発展」だけを考え素直な気持ちで一丸となってがんばっていく。

古閑（こが） 修一（しゅういち） 議員（下大田黒）

4月の臨時議会に於て、初めて議員席に就かせて頂きました。何もかもが初めての経験で、物凄い緊張感と良い意味新鮮さを感じた次第でございます。和水町がスタートして約3ヶ月、山積みしている問題を協議するのはもちろんですが、町民の方々の意見をよく聞き「町の発展」だけを考え素直な気持ちで一丸となってがんばっていくことこそ、新たな出会いと学べる機会を与えて頂いた町民の皆さまに応える一番大切なことだと思っております。

新生「和水町」の均衡ある発展の為、日々勉強し努力します。

荒木（あらき） 政士（まさし） 議員（山十町）

私は地元地域の皆様方の代弁者となります。「地域の発展なくして町の発展なし」と訴え続けてきた公約を守り、明日の和水町創りに欠かせない御意見・発想を前向きに提言します。重ねて基幹産業である農業問題に関しても、国の施策プラス、地域に合った政策を重要視します。また町の発展に不可欠なのが幹線道路の早期整備です。農産物の搬送や観光の利面性を見い出すと考えます。新生「和水町」の均衡ある発展の為、日々勉強し努力します。

なごみにかける私たちの想い

まちのいろんな問題に立ち向かえるのも、和水町を心から愛しているからこそ。そんな議員の皆さんに「和水町」に対する熱い想いを聞いてみました。

松村（まつむら） 慶次（けいじ） 議員（岩尻）

和水町に合併して、早や数ヶ月過ぎましたが、まだ「菊水」「三加和」と呼ぶこの頃です。2町による新しい和水町づくりの為に何ができるか、町民の皆様の期待と希望を損う事のないように、仕事する事が私達議員の使命と思い、町民創意の町づくりをめざして、一生懸命努力し、町民の皆様の伝統の承継と、大胆な町おこし、豊かな自然を守り、新時代への希望創成のため、誠心誠意を尽くします。

町民創意の町づくりをめざして、新時代への希望創成の為、誠心誠意を尽くします。

新生『和水町』の調和ある発展と速やかな一体性確保のため全力投球で議会活動に専念して参ります。

小山（おやま） 暁（あきら） 議員（下吉地）

新生『和水町』の調和ある発展と速やかな一体性確保のため全力投球で議会活動に専念して参ります。そのためには、是は是、非は非を旨とし、和水町の町政発展のために、一生懸命勉強させていただきますので、町民の皆様のご意見やご要望をお聞かせください。これからのまちづくりは、町民一人ひとりが主役となり、行政はそれを支援するという町民と行政が協働してまちづくりを進めていくことが今強く求められています。

初心忘れることなく緊張感を持って町民の皆様の目線で誠意ある活動をして参ります。

髙巣　泰廣（たかす　やすひろ）議員（長小田）

旧菊水・三加和両町は縁があり合併し新生「和水町」が誕生しました。

合併はしましたが、課題は山積みしております。

私も先般初の議会に臨みましたが、現実解らないことばかりです。まずは自己研鑽に努め、初心忘れることなく緊張感を持って町民の皆様の目線で誠意ある活動をして参ります。

合併して良かったと思われる長期的将来展望に立った町づくりを推進します。

新しく誕生した和水町の町議会議員となって、地域づくりを中心に魅力ある町づくりを行なうことが、人づくりにつながると私は常々考えております。町民の皆さんと一緒になって、元気な町づくりを実践することが、私に課せられた使命と思っております。

自然環境を守りながら、人が集う豊かな和水町を後世に伝える為に、期待と情熱をもって取り組んで行きます。

北原　芳史（きたはら　よしふみ）議員（上平野）

自然環境を守りながら、人が集う豊かな和水町を後世に伝える為に、期待と情熱をもって取り組んで行きます。

新しい町が歩み始めました。私共も新たな気持ちで町民の皆様の要望に応える様努力しているところです。何処を見渡しても、自然が溢れているこの貴重な財産を、町民で守り育て、基幹産業である農業を支える行政、自然の中での子どもから大人までのふれあいの場、旧町を結ぶ幹線道路の整備の早期実現など、出来るところから一つ一つ住み良い町創りに尽力したいと思います。

庄山　忠文（しょうやま　ただふみ）議員（中和仁）

出来るところから一つ一つ住み良い町創りに尽力したいと思います。

空気はおいしく、生活環境がすばらしい、そんな里山の町、そして三世代同居の和水町にしたい。

坂本　政光（さかもと　まさみつ）議員（内田）

若者が大勢働ける会社を誘致する。子ども達の元気良く遊ぶ声が響く。60歳代は勿論、70歳80歳代の人もゲートボール、グランドゴルフ、ペタンク、カラオケそして家庭菜園と毎日忙しく老後をエンジョイしている。空気はおいしく、生活環境がすばらしい、そんな里山の町、そして三世代同居の和水町にしたい。私は、この世のギリギリまで元気に遊び回ります。出来るかどうかは別にして。そして、介護保険料負担金軽減に貢献します。

真のニーズを求め、対話を重んじ活動して参ります。

杉本（すぎもと） 和彰（かずあき） 議員（萩原）

旧両町の公共サービスが今後和水町として実態に応じて供給されることが求められます。私は、真のニーズを求め、対話を重んじ活動して参ります。また地方自治体の任務が拡大したのは、家族や地域社会の機能が縮小したのが原因でもあります。家族が縮小すれば地域社会の協力で助け合ってきたものです。このことに地方分権の目的があるような気がしております。そこで情報を求め各地区をお伺い致しますので宜しくお願い致します。

初心にかえり常に町民に視点を向け、議会活動に邁進します。

荒木（あらき） 拓馬（たくま） 議員（上岩）

4月16日に執行されました、和水町議会議員一般選挙におきまして、町民多数の皆様方の支援と御支持を受け、新生和水町議員として発言の場と町作りに参加する機会を与えていただいたことに対し心よりお礼と感謝を申し上げます。今後は新町の新しい議員として、初心にかえり常に町民に視点を向け、議会活動に邁進してまいりますので、今後とも皆様方からの叱咤激励とより一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

勇気と自信と誇りを持って町民の信頼に応えられるよう、議員の責務をまっとう致します。

田上（たのうえ） 原一（げんいち） 議員（岩尻）

3月1日2町合併により、新町和水町が誕生致しました。合併にともない町長、議会議員選挙も終り、新町の将来に向かって歩き始めました。

旧菊水町、旧三加和町の伝統、文化、そして歴史を充分なる知識を得て、新町発展に貢献してまいります、自分の信条であります。勇気と自信と誇りを持って町民の信頼に応えられるよう、議員の責務をまっとう致しますと共に、常に対話を忘れる事なく謙虚な気持ちで務めてまいります。

皆様の声を聞きながら清潔で活力に満ちた町づくり、決意を新たに次の項目についてがんばる所存です。

杉村（すぎむら） 幸敏（ゆきとし） 議員（用木）

3月1日より、旧菊水町、三加和町が合併し和水町として発足しております。町の財政は国からの地方交付金の削減により厳しいものがあります。皆様の代弁者として初心に返り皆様の声を聞きながら清潔で活力に満ちた町づくりに、決意を新たに次の項目についてがんばる所存ですので町民の皆様のご指導の程宜敷くお願い致します。

一、農業の振興と商業の活性化
一、豊かな人間性を育む教育の実現
一、社会福祉の充実、少子、高齢化対策
一、青少年の健全育成とスポーツ振興
一、町立病院の健全な運営検討

和水町誕生から3ヶ月旧菊水、三加和との一体化の中で、地域間差をなくして旧2町間の融和を図る為に、議会と行政が一緒に新しい町づくりを目ざしたい。平成の大合併で県内町村は83から34町村に減少。和水町議員も26名が16名に減少。そうして地方分権時代の到来や行財改革が求められる今日、議会の充実が必要である。小学校の廃合問題、議会として早急に特別委員会を立上げることが必要である。次代を担う子どもたちのために。

議会と行政が一緒に新しい町づくりを目ざしたい。

多賀（たが） 勝丸（かつまる） 議員（用木）

合併選挙では多くのみなさんから激励と期待の声をかけていただき身の引き締まる想いです。国の構造改革の下で、地方自治体への交付税削減と共に住民の暮らしが圧迫され、人間が人間らしく生きることがより困難になっています。新しい和水町をどんな風に描いていくのか、みなさんと力を合わせて未来創りを進めたいと思います。平和で暮らしを支える住民が主人公の町政をめざします。どうぞよろしくお願いします。

笹渕（ささぶち） 賢吾（けんご） 議員（中吉地）

平和で暮らしを支える、住民が主人公の町政をめざしてがんばります。

「男女共同参画の町づくり」をめざしてがんばって行きます。

始めに、これからの四年間、和水町議員として、活動の機会を頂いたことに感謝します。旧菊水町、旧三加和町では、いろんな面で違いがあるかと思いますので、まずは「住民との対話」を活動の基本に据えながら、旧両町の住民同志の一体化を促進すべく、文化、スポーツ、他の活動諸団体との交流を深めて行きたいと思います。又、「男女共同参画の町づくり」をめざしてがんばって行きますので、ご協力をよろしくお願い致します。

森（もり） 恵子（けいこ） 議員（江光寺）

自治体の自立を目ざし合併後の地域の行政ニーズに対応しうる行政体制を目標にしたい。

福山（ふくやま） 精一（せいいち） 議員（下平野）

和水町の身近な行政として町の自主的な取り組みが実現できる社会づくりの計画、少子、高齢化が急速に進行する中、例えば高齢者福祉については、保健、栄養、生きがい対策など総合的なサービスをすすめる。そして新たな行政体制によって、これらのサービスの質量の充実を図る必要があると思う。情報公開や住民参加型まちづくりを進め自己決定、自己責任の原則のもと、基礎的自治体の自立を目ざし合併後の地域の行政ニーズに対応しうる行政体制を目標にしたい。

TOWN TOPICS

まちの話題

①まちの名所をウォーキング

なごみウォーク

▲太陽の光をいっぱい浴びて、気分は爽快！

5月3日（水）に三加和地区に点在する体にまつわる八つの神様を歩いてめぐる「なごみウォーク」が開催されました。

県内外から約50名の参加があり「ふるさとガイド」の案内で町の歴史や神様の由来などの説明を聞きながら、新緑まぶしい里山の風景を満喫されました。当日は天気もよく汗ばむ陽気の中、三加和温泉ふるさと交流センターをスタートし、途中、花の香酒造でお茶休憩をして、全員無事に約10㎞の道のりをゆっくりと廻りました。

参加者の一人は「歩くにはちょうどいい距離。気持ちよく歩けました」と笑顔で話されていました。

▲歯の神様にお参り。「健康な歯で過ごせますように・・・」

②地域の方とペタンク大会

『学校へ15デー』 三加和中学校編

毎月15日に行われている『学校へ15デー』では、地域の方々との交流を目的に、様々な催しものが行われています。

今回の三加和中学校の『学校へ15デー』は、坂本裕文校長の名前から「ひろりんカップ」と名付けられたペタンク大会。生徒は、地域のおじいちゃんやおばあちゃん達に玉の投げ方やビュット（的）への寄せ方などをおそわりながら、ペタンクを通じて異世代間の交流を深め、楽しい一日を過ごしていました。

▲絶対決めるぞ！

※学校へ15デー

学校が地域住民とのコミュニティーセンターになるようにという願いから、誰でも気軽に校舎に出向き、先生や生徒と気軽に交流ができるようにと毎月15日に三加和地区の小中学校で行われています。

③ちぎりたてはどんな味？

イチゴ狩り体験交流会

▲新鮮なイチゴをいただきます！

里づくり運動で発足した「いにしえの里　春日野」では、花いっぱい運動や都市と農村との交流事業など様々な活動が行われています。今年も5月7日にイチゴ狩り体験交流会が開催されました。県内はもとより九州各地から総勢21家族48名の参加がありました。

参加者には、地元のイチゴ生産者の福原民人さん（和仁地区）のビニールハウスで、真っ赤に熟れたイチゴを箱いっぱい摘み採っていました。その後、地元で採れたタケノコや山菜を使った郷土料理が振舞われました。また、昼食後は地元の酒蔵「花の香酒造」の見学も行われました。

参加者からは、「イチゴがとても美味しかった。ぜひ、来年も参加したい」と大好評で、次回の参加を望む声が数多く聞かれ盛会のうちに終了することができました。

▲大正琴を演奏された琴鈴会のみなさん

④家族みんなで

きくすい荘家族大会

4月29日（土）、和水町特別養護老人ホームきくすい荘で、第34回きくすい家族大会が開催されました。町長や議会議員、民生委員などたくさんの方々が参加されてにぎわいを見せました。

家族大会では、本年度の家族会役員の紹介や、年3回の美化作業、7月に開催予定の夏祭りなど、家族会の事業計画等の提案があり、承認されました。

家族大会終了後は、入所者のみなさんと家族の方々が一緒に昼食を取りました。その後、アトラクションとして、大正琴の演奏や、ファンキー宮島マジックショーが行われ、楽しい時間を過ごされました。

⑤子育て中のお母さんへ

子育てサークル

5月18日(木)、中央公民館で子育て講演会が行われました。

このサークルでは毎月さまざまなイベントなどが行われています。今月は「子育てが楽になるように」というテーマで講演が行われました。子育ての悩みは、私だけの悩みではなく、誰にでも共通する悩みです。そんな悩みを共感できる「子育てサークル」は、菊水地区で始まったお母さん達の自主グループです。三加和地区の子育て中のお母さんも、ぜひ参加してみてはいかがでしょうか？

▲初対面でも会が終わる頃には仲良しになっていました。

⑥青空の下で勇ましく

矢旗飾り

▲たくさんの大きな矢旗飾り

今年も、子どもの日にちなんで、矢旗飾りが菊水ロマン館と道の駅周辺に登場しました。大きな矢旗が並んで風になびく様子は、迫力満点の光景です。色やデザインもさまざまで、5月の節句にふさわしく、力強い矢旗たちは、まちに活力を与えてくれたことでしょう。

また、ロマン館の横を流れる江田川でも、たくさんのこいのぼりが元気に泳いでいました。

菊水ロマン館

温泉、レストラン、物産のある菊水ロマン館。江田船山古墳、肥後民家村など、ぶらり散歩で自然を満喫した後は、温泉で汗を流しリフレッシュ。レストランでシェフ自慢のおいしい料理で舌鼓。石焼ビビンバは知る人ぞ知る人気メニューです。お帰りには新鮮な農産物をお土産にいかがですか?

■とうふ

豆腐の実演製造も見られるロマン館の豆腐。季節の花入り豆腐は最近できた新商品です。季節の香りを豆腐と一緒にお届けします。

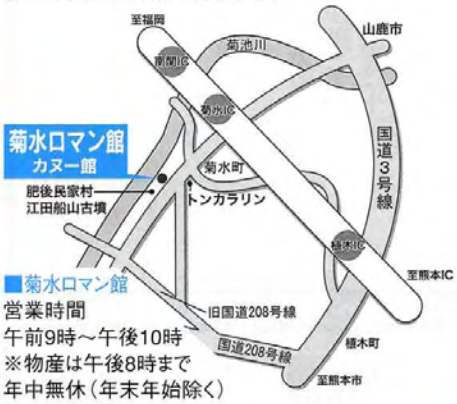
季節の花入り豆腐	180円(税込)
絹とうふ	157円(税込)
木綿とうふ	210円(税込)
よせとうふ	262円(税込)

■物産

菊水で生産された「すいか」が旬。他にも、毎朝地元の各農家から届いた、新鮮な野菜や果物、花などが販売されています。

■交流ホール

各種宴会や入浴後の休憩、カラオケなどにご利用ください。また、2階フロアでは毎月、さまざまな展示会が開かれています。



■菊水ロマン館

営業時間
午前9時～午後10時
※物産は午後8時まで
年中無休(年末年始除く)
問い合わせ先
0968・86・3100

■大浴場

光明石を温泉の源としているロマン館の湯。この光明石は、ミネラル成分を豊富に含有しているので、お湯の中にたくさんのミネラル分を供給しています。このミネラル湯は、お肌を滑らかにしてくれますので美容維持にも優れた温泉です。

入浴料	大人	300円
	小学生以下	150円
	65歳以上	200円
26風呂の日	大人	150円
	小学生以下	100円
	65歳以上	150円

■26風呂の日

毎月26日は「26風呂の日」。大浴場、家族風呂の入浴料が安くなっています。また、第1、3日曜日に温泉をご利用いただいた方には、その日から1ヶ月を期限に200円で5回まで入浴できるサービス券がもらえます。

■ふしぎタオル

温泉の入浴券の自販機に、「ふしぎタオル」という押しボタンがあります。どんなタオルかと思い買ってみました。どんなタオルだったかは内緒です!

■家族風呂

あじさい・たんぽぽ・あさがお・なのはな・こすもす、と花の名前がつけられた5つの家族風呂。特に広い脱衣所のある「あじさい」は人気があるようです。

あじさい	1,000円(50分)
その他	700円(50分)
26風呂の日	
あじさい	500円(50分)
その他	400円(50分)

さあ、ロマン館に行こう

平成8年5月にオープンした菊水ロマン館。温泉、物産、レストランの三つのゾーンでお楽しみください。

医療

町立病院スタッフからの健康アドバイスです。

和水町立病院
☎0968・86・3105

ADVICE Health

? 和水町健康管理センターってどんな仕事をしているの?

当センターは、町民の基本健診をはじめ、小中学校の各種健診、事業所などの職場健診、日帰り人間ドックなど各種健診業務を通じて、疾病の予防と早期発見、早期治療につながるよう日々の業務に取り組んでいます。

皆様方が受診された際の各種健診データは、コンピュータで管理され、必要なとき（町立病院で受診された場合の資料提供）はいつでも取り出せるようになっており、治療と連携した情報管理体制を整えています。

また、健診で精密検査や治療が必要と判断された方には、受診後の状況を追跡調査して、健診後を放置しないようにご連絡し、更なる早期治療に結びつくようにしています。

また、センターには常時1名の看護師を配置しており、皆様が健康で安心して暮らせるように随時相談も受け付けています。これからの健康のサポートは、ぜひ当センターにおまかせください。皆様方のご利用を心よりお待ちしています。

健診コースの種類にはこんなものがあります

各種健診（検診）コース

職場健診
※労働安全衛生規則に基づく
問診、尿検査（蛋白・糖）、身体計測（身長・体重・視力・聴力）、血圧測定、貧血検査、血液検査（肝機能・脂質代謝・糖代謝）、胸部エックス線直接撮影、心電図検査、内科診察

人間ドック
問診、尿検査（蛋白・糖）、身体計測（身長・体重・視力・聴力）、血圧測定、貧血検査、血液検査（肝機能・腎機能・脂質代謝・糖代謝）、体脂肪率検査、眼底検査、心電図検査、肺機能検査、肺がん検査、腹部エコー、胃カメラ、大腸検査（便潜血）、内科診察

肺がん・結核健診
胸部エックス線直接撮影、読影、読影＋喀痰検査

有機溶剤健診
問診、尿検査（蛋白）、尿中有機溶剤の代謝物量の検査（トルエン、キシレン等）

鉛健診
問診、血中鉛の量検査、尿中デルタアミノレブリン酸の量検査

腰痛検査
問診、診察、必要に応じて腰部エックス線直接撮影（2方向）

便検査
菌培養検査（大腸菌、ブドウ球菌、赤痢菌）

その他健診
健診の目的により検査項目を決定

問い合わせ先
和水町健康管理センター
☎0968・86・3696

【看護師】
平　早苗さん（住吉）

健康に年を重ねることが誰もの願いと思います。それには、①今の体の状態を知るために健診を受けましょう。②余分なエネルギーは脂となってたまるので、食べた分だけ体を動かしましょう。③血液のドロドロを予防するために水分を十分取りましょう。この3点に気を配ることが健康への第1歩です。

CARE
Insurance

保険料及び納期が変わりました。

介護保険お知らせ

本　　庁　健康福祉課介護保険係　内線535
総合支所　健康福祉課健康支援係　内線762

疑問 Q

平成18年度から介護保険料はいくらになるんですか。また、これまでと比べてどれくらい違うんですか。

答え A

平成18年度からの保険料は所得段階で違ってきますが、基準額（月額）4,500円です。見直し前は、旧菊水町で4,900円、旧三加和町で3,900円でした。

介護保険料は、それぞれの市町村で必要な介護サービスの総費用に応じて3年ごとに決められます。

今回、見直された保険料で、65歳以上の方の保険料は、和水町で必要な介護サービス費用がまかなえるように算出された「基準額」をもとに決められます。和水町の基準額は54,000円（年額）です。この基準額は、住んでいる市町村の介護サービスが充実してきたかどうかが反映される仕組みになっています。つまり、介護保険が順調に利用されている市町村では、介護サービスが受けやすい環境になっていくと同時に、全体の介護サービスの費用も増えるので保険料（基準額）も上がる結果になります。

また、4月からの制度の大幅改正で所得段階が改正前の5段階から6段階に変わります。介護保険料は、65歳になられた月（ただし1日生まれの人は前月から）から納めていただくことになります。

■ 和水町介護保険料所得段階一覧表

（平成18年4月1日から平成21年3月31日までの期間です）

所得段階	基準額	和水町の保険料	年間保険料
第1段階	基準額× 0.5	2,250円	27,000円
第2段階	基準額×0.70	3,150円	37,800円
第3段階	基準額×0.75	3,375円	40,500円
第4段階	基準額× 1.0	4,500円	54,000円
第5段階	基準額×1.25	5,625円	67,500円
第6段階	基準額× 1.5	6,750円	81,000円

疑問 Q

保険料はいつ納めるんですか。

答え A

保険料の納め方は、老齢（退職）年金の額によって2種類（特別徴収・普通徴収）に分かれます。また、普通徴収の納付が8期変更になります。

特別徴収は、年金受給者の方が対象です（今年の6月以前に65歳になられる方）。

また、生活保護、老齢福祉年金受給者（年金額20万円以下）及び今年の6月以降に65歳になられる方は対象になりません。納期はこれまでと同じ6期（下表参照）です。

前期（第1・2・3期）分は、仮徴収のため前年度の後期で納入した額を引き続き年金から差し引きます。また、後期（第4・5・6期）分は、本徴収のため本年度（前年分）の税確定後に所得段階を確定し、社会保険庁に申請後に10月から差し引きます。

普通徴収は、今年の6月以降に65歳になられる方や転入者、年金受給者で現況届け未提出の方が対象となります。納期は8期になります。

どちらも納入期限は末日で、納入期限から20日を過ぎると督促手数料が付きますのでご注意ください。なお、保険料を納入されないと介護が必要になった時に、介護サービスが受けることができなくなります。

■「特別徴収」と「普通徴収」の納期表

		特別徴収（年6回）	普通徴収（年8回）
第1期	前期	4，5月分	7月分
第2期		6，7月分	8月分
第3期		8，9月分	9月分
第4期	後期	10,11月分	10月分
第5期		12，1月分	11月分
第6期		2，3月分	12月分
第7期			1月分
第8期			2月分

介護予防お知らせ

役場内に新しい業務が設置されました。

本　庁　健康福祉課地域包括支援センター係　内線536
総合支所　健康福祉課地域包括支援センター係　内線762

CARE Prevention

和水町地域包括支援センターを設置しました。

介護保険法の改正に伴い、平成18年4月から、高齢者が住み慣れた地域で、できるだけ要介護状態にならないよう「介護予防サービス」を適切に確保するとともに、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスが切れ目なく提供される「包括的かつ継続的なサービス体制」を目指すものとして「地域包括支援センター」の設置が町に義務付けられました。

こうした体制の拠点として、住民の安心感の確保をはじめ事業を円滑かつ適切に実施するため、また、中立性・公平性が求められ、市町村を責任主体とされていることから、本町は「地域包括支援センター」を町の直営で創設しました。

地域包括支援センターで行う具体的業務（下図を参照）

①介護予防事業マネジメント（計画・調整）

要支援・要介護状態になる恐れのある高齢者を対象とした運動機器での機能向上、栄養改善、閉じこもり予防などを含めた総合的な介護予防マネジメントを行っています。

②地域支援の総合相談など

高齢者の初期段階での相談対応、専門相談対応、実態把握などを行っています。

③虐待防止・権利擁護

虐待防止及びその早期発見やその他権利擁護のための必要な援助を行っています。

④包括的・継続的ケアマネジメントの支援

関係機関との調整・ケアマネジメントなどの支援、地域包括ケア体制推進のための取組を行っています。

また、新たにスタートした介護予防サービスの対象となる「要支援1」「要支援2」と認定された方に対し、心身の状態維持・改善を目的に介護予防計画の作成を行います。

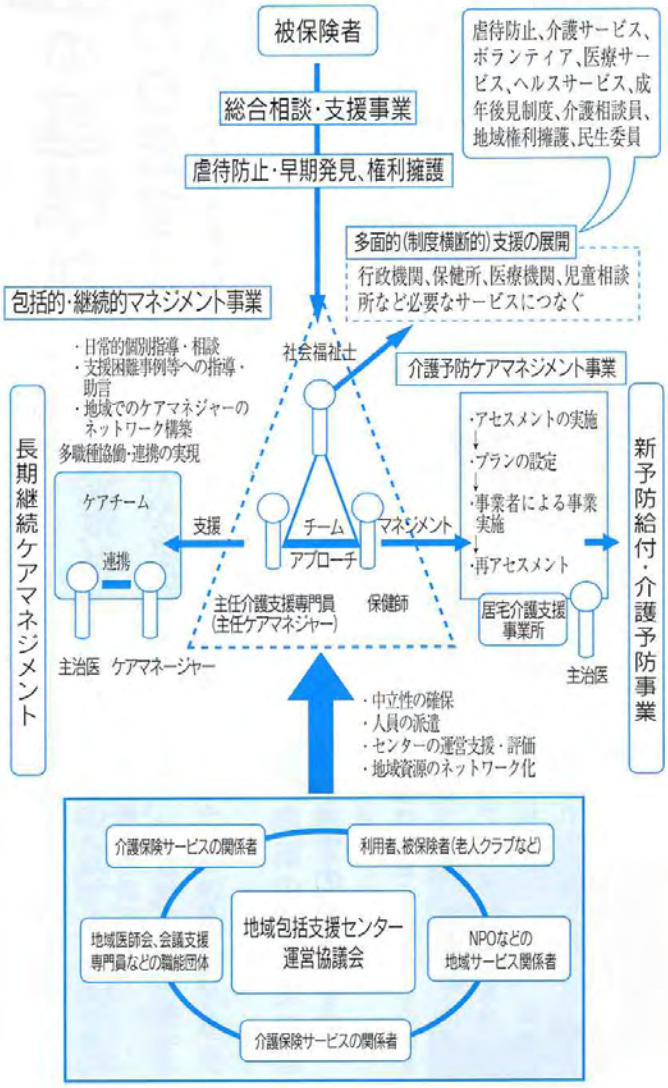
設置数

地域包括支援センターは、和水町役場本庁舎1階（健康福祉課内）と、分室として、三加和総合支所1階（健康福祉課内）です。

担当職種

保健師（または看護師）・社会福祉士・主任介護支援専門員などの3職種の町職員で連携しながら、地域の高齢者のさまざまな相談に対応します。

■地域包括支援センターの機能と3職種の役割（イメージ図）



残留農薬の基準が変わります！

～農薬の散布に十分注意を～

残留農薬のポジティブリスト制度（改正食品衛生法）が平成18年5月29日から始まりました。この制度では、今まで残留農薬基準値がない農薬にも、0.01ppmという低い数値が基準値として設定されることになります。

具体的には、国内外すべての農薬などに残留基準が設定され、この基準値を超えた農作物や加工品等の流通・販売が禁止されます。

農薬散布はここに注意しよう

1 生産者同士や地域で話し合いをしてみよう。

飛散防止対策は、生産者が個別に対応するだけでは限界があります。「散布する農薬を見直す」「散布する日をお互いに確認する」「隣接するほ場では作物を調整する」など、生産者同士が連携し、地域全体で取り組むことが大切です。

2 飛散を防ぐために各種対策を徹底しよう!!

①風の強い日は散布を控える

散布した農薬は風によって運ばれていきます。そのため、風のない日や風の弱い時間帯を選んで散布しましょう。また、散布中でも風向きや風速は変化するので、常に注意が必要です。

②作物に近づけて散布を

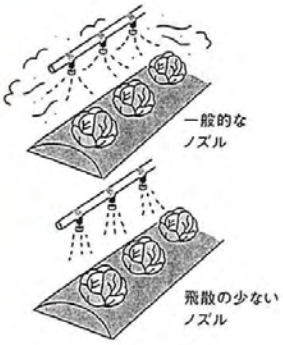
対象となる作物から離れたところから散布すると、農薬が飛散しやすくなります。なるべく作物に近い位置から散布します。

③散布機の圧力を上げすぎない

圧力が高いと、細かい粒子が発生して飛散しやすくなります。飛散の範囲が広がらないように、散布機の圧力は低めに設定します。

④飛散を減らすノズルに交換する

一般的なノズルは防除効果の面から粒子が細かいため、飛散しやすくなります。飛散を減らすノズルに交換すると効果的です。



⑤ネットやシートを活用する

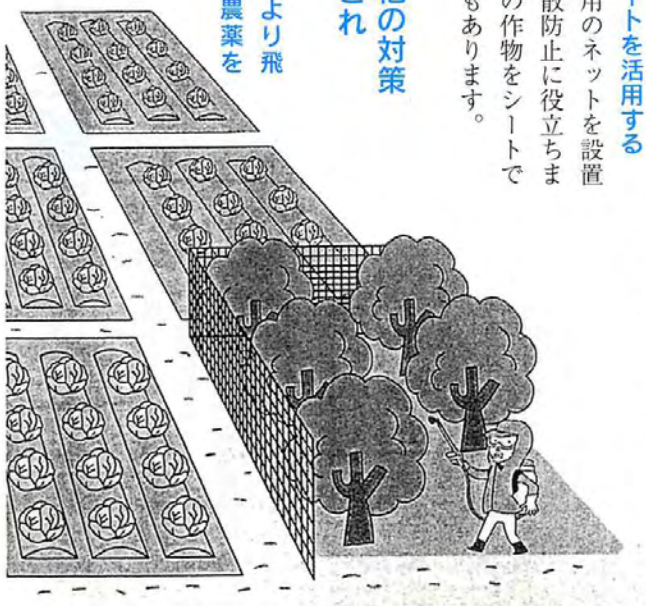
ほ場に防風用のネットを設置することも飛散防止に役立ちます。隣のほ場の作物をシートで直接覆う方法もあります。

3 その他の対策あれこれ

①粒剤など、より飛散しにくい農薬を選ぶ

②隣接するほ場の生産者と作付け状況を確認し、適用作物の多い農薬を選ぶ

③散布した農薬が器具に残らないように洗浄を徹底する



4 農薬の適正使用は農家の義務です

散布の仕方に注意するのはもちろんですが、農薬の安全使用が前提です。農産物の安全、安心を確保するためにも、農薬は決められた使用方法を守って正しく使いましょう。また、散布後は記録をきちんと残します。

人ひと

三加和名人さん会

福山　尚徳さん（74歳）

いろんなことに刺激を受けて、それをヒントに何かを始めようと思う。

「名人」という言葉の意味を辞書で調べてみると「うでまえのすぐれた人」と書いてあります。まさに、そんなすぐれた趣味を持った人達が集まった会が「三加和名人さん会」です。

その会員のひとり、福山さんの自宅に取材に伺いました。玄関を開けるとチラシで作った大小さまざまな傘が、天井一面に飾られ、家の中を明るく照らしています。

「天井が暗かったのでチラシで作った傘を飾り始めたのがきっかけです」。今では、飾られた創作物も傘だけにとどまらず、紙細工、絵（点画）、五円玉・ボタンで作った玩具など、さまざまな作品が玄関の天井はもちろん、家中に飾られ、福山さんの家はちょっとした美術館のようです。その空間の中で福山さんはとても楽しそうにお話を続けられました。

最近、お仕事を辞められ、このような創作を始められて10年余りの福山さん。「単身赴任で勤めていた時期に一人で暇だったので、暇つぶしに始めたのがきっかけでした」と、昔を懐かしむように笑顔を浮かべられます。

点画を始めたきっかけも深夜の事務所勤務で留守番をしていた頃に、メモ用紙に鉛筆をトントンと、打ち突けて、気づけば無意識に絵を描いていたそうです。ひとつひとつの作品に、さまざまな思い出が込められているに違いありません。

「これらの作品は、作り方を人から習ったわけではありません。何かにヒントを得たりして、自分で試行錯誤しながら作るのが楽しいんですよ」。

特に、仏間に飾られたボタンで作られた2体の鎧は一際目をひきます。

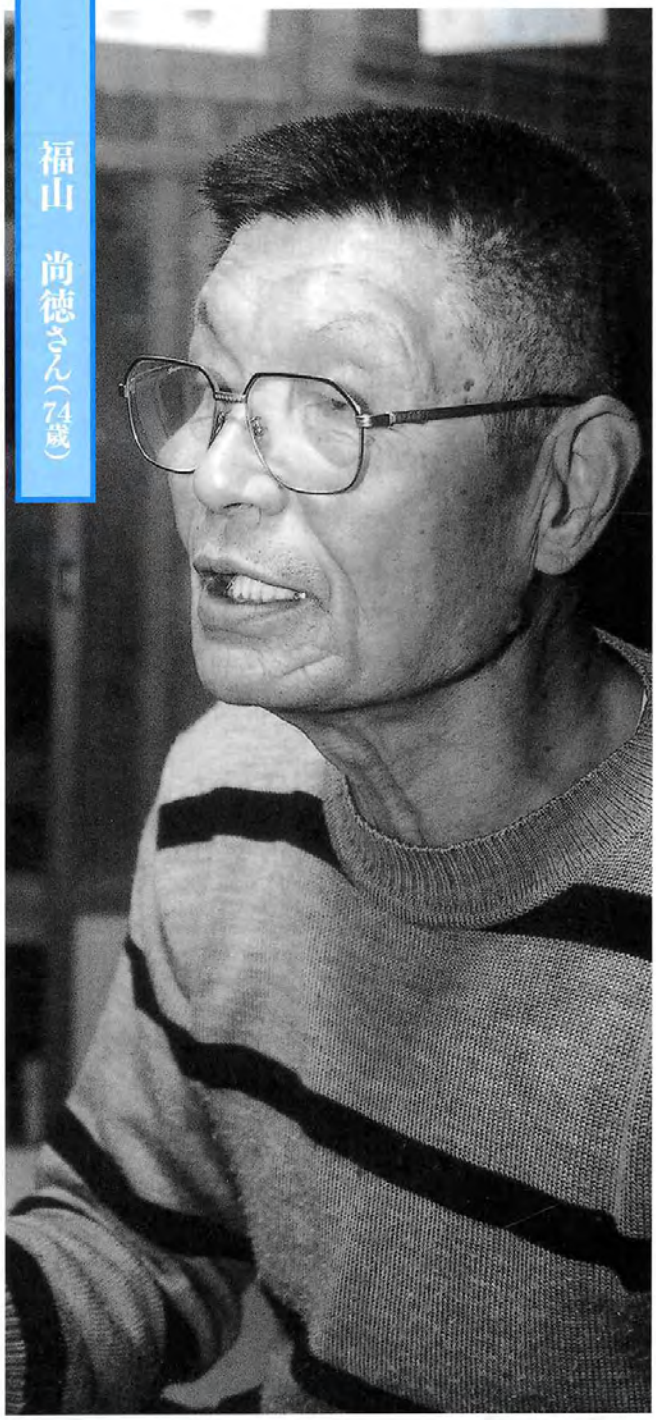
「余ったボタンを何かに使えないかと思い作ったのがこの鎧です」。

名人さん会は、現在会員20名程度。文化祭などへの展示などが主な活動になります。

また、親睦会では、お互いの近況報告などが行われています。

「最近は会員も減っています。時間はかかると思いますが、菊水地区の趣味を持った方達と交流し、会員が増えることを望んでいます」と、話されました。

毎日が「発見」の刺激的な日々を過ごされている福山さんの頭の中には、もう次の作品が出来上がっているようです。



【ふくやま・ひさのり】
平野在住。三加和名人さん会。
名人さん会の資料には、点画・玩具作りと記してありますが、実際はそれに止まらず、さまざまな創作をされています。74歳。

作品は、あばかん家や10月に行われる文化祭で展示されます。文化祭に展示するようになってからは、毎年その年のテーマをひとつ決めて創作しているそうです。

●和水町役場
☎0968・86・3111
●和水町役場三加和総合支所
☎0968・34・3111
●和水町教育委員会
☎0968・86・3131
●和水町立病院
☎0968・86・3105
●特別養護老人ホーム「きくすい荘」
☎0968・86・2177

お知らせ

試験

国家公務員Ⅲ種試験
●人事院九州事務局

受験資格
昭和60年4月2日(税務区分は昭和61年4月2日)～平成元年4月1日までに生まれた方

受付期間
6月20日(火)～6月27日(火)

第1次試験
9月3日(日)
※九州地区では10都市で実施

問い合わせ先
人事院九州事務局
☎092・431・7733

介護支援専門員実務研修受講
●健康福祉課

とき
10月22日(日)午前10時

ところ
熊本学園大学・熊本大学

試験案内配布期間
6月12日(月)～7月14日(金)

試験案内配布場所
熊本県社会福祉協議会
各市町村社会福祉協議会
熊本県高齢者支援総室、熊本市介護保険課

申し込み受付期間
7月3日(月)～7月14日(金)

問い合わせ先
本庁　健康福祉課介護保険係
内線535
総合支所　健康福祉課健康支援係
内線762

労働安全衛生法に基づく免許試験
●九州安全衛生技術センター

とき
平成19年2月11日(日)

ところ　崇城大学

試験の種類
▼第1種衛生管理
午前9時30分～12時30分
▼第2種衛生管理
午前9時30分～12時30分
▼2級ボイラー技士
午後1時30分～4時30分

受験資格
各免許試験ごとに異なりますので、詳細は「免許試験受験申請書」をご覧ください。

受験手数料
8,300円

申請書受付期間
12月11日(月)～15日(金)

申請書配布及び提出先
熊本県労働基準協会・日本ボイラ協会熊本支部・九州安全衛生技術センター(郵送)
※郵送希望の方は、切手を貼ったあて先明記の返信用封筒を同封して九州安全衛生技術センターへ申し込みください。

問い合わせ先
熊本県労働基準協会
☎096・356・1989
日本ボイラ協会熊本支部
☎096・362・7775
九州安全衛生技術センター
☎0942・43・3381

今月は 児童手当現況届を出しましょう！

6月は現況届を提出していただく月です。各自必ず提出してください。現況届が提出されないと支給停止となりますのでご注意ください。
※児童手当は所得額の制限があり、一定額をオーバーすると児童手当は支給されません。

◎とき
6月15日(木)　中央・南校区
6月16日(金)　東・西校区
6月19日(月)　緑校区
6月20日(火)　神尾校区
6月21日(水)　春富校区
午前8時30分～午後7時
(校区を指定しておりますが、都合の悪い方については他日でも可)

◎ところ
本　　庁　1階会議室
総合支所　第1会議室

◎持参品
・印鑑
・保険証(会社または事業所にお勤めの方(厚生年金加入者))

◎対象者
9歳到達後、最初の3月31日までの間にある児童を養育しておられる方
※法改正により対象年齢が12歳(小学6年生)までに引き上げられ、該当される方の申請については後日予定しています。

◎問い合わせ先
本　　庁　健康福祉課子ども家庭係　内線　539
総合支所　健康福祉課地域福祉係　　内線　761

募集

臨時職員募集
●健康福祉課

健康福祉課では、栄養士の産休・育児休業に伴い、臨時職員を募集します。

任用期間
平成18年8月～平成19年3月まで（8ヶ月間）
勤務時間
午前8時30分～午後5時15分まで
業務内容
栄養指導、健康づくり事業全般
締切日
6月30日（金）
申し込み問い合わせ先
本庁　健康福祉課保健予防係
内線531・532、松村・上田まで

訓練生募集

●福岡県立大牟田高等学校技術専門校

訓練期間
7月5日（水）～12月12日（火）までの6ヶ月訓練
募集科目・定員
リサイクル科・20名
応募資格
中高年齢者（45才以上65才未満）の離職者で、雇用保険受給資格者であって、再就職のために技能習得を必要とする者。
募集期間
6月5日（月）まで
入校選考日
6月15日（木）
受講料
無料（教科書代等の経費は必要です）
申し込み問い合わせ先
最寄りの公共職業安定所（ハローワーク）
福岡県立大牟田高等技術専門校
☎0944・54・0320

就職者向け技術講習会

●くまもと県民交流館（パレア）しごと相談・支援センター

就業・再就業を希望する方を対象に、就職に必要な技術の習得を目的とした講習会を玉名市内で開催します。

受講資格
▼就職を希望している方
▼雇用保険受給の対象外の方
▼全日程出席できる方
▼熊本県内在住の方
▼現在学生ではない方
▼開講日において65歳未満の方
▼過去に同一内容の当センター講習会を受講していない方
▼関数を利用した表計算ができる方

講習期間
7月13日（木）～8月18日（金）
内容
▼パソコン（初心者向け）21日間。表計算3級の検定試験を実施します。
▼ビジネスマナー講習3日間
受講料
無料（教材費・検定料は別途必要）
講習会場
玉名市内
申し込み受付日時・場所
6月15日（木）
午前10時～午後3時
玉名地域振興局4階大会議室
問い合わせ先
熊本県くまもと県民交流館パレアしごと相談・支援センター
☎096・355・4309

いきいき体験支援事業に係る申請団体の募集

●熊本県交通安全・青少年課

地域の子どもたちを対象として実施する体験活動で、子どもたちが企画・立案の段階から参加する活動を行う団体に対して、活動の充実、育成力の向上、拡大及び定着を目的に、活動費の補助を行います。

募集期間
6月1日（木）～6月30日（金）
募集団体
5団体
補助金額
10万円以内

高齢者のよい歯コンクール

このコンクールは、80歳以上で20本以上歯がある健康な高齢者を表彰することにより、歯科保健に関する県民の関心を高め、歯の健康づくりを推進することを目的として実施されるものです。

主催者　歯の衛生週間実行委員会
対象者　満80歳以上で、自分の歯が20本以上ある健康な高齢者」（但し、前回までの県大会出場者を除く）
実施方法　対象者に該当する人を、保健所や老人会、開業歯科医師などから推薦してもらい、最寄りの県歯科医師会会員の歯科医院に申し込み、実施期間内に無料で審査を行います。（自薦も可）
実施期間　平成19年3月31日まで
表彰者　県大会において、最優秀者には熊本県賞（1名）、熊本県歯科医師会賞（2～3名）、その他に8020優秀賞（若干名）を贈呈し表彰します。
問い合わせ先
熊本県歯科医師会
☎096・343・8020
最寄りの県歯科医師会会員の歯科医院

あったか家族講座事業の募集

●熊本県交通安全・青少年課

より良い親子関係を築く契機となること、及び子育てに自信が持てない親の能力向上を図ることを目的として、地域、企業、団体などが開催する青少年の育成や家庭教育に関する講座に講師を派遣する「あったか家族講座事業」を実施します。参加者10人以上の講座に講師を派遣します。

問い合わせ先
熊本県交通安全・青少年課
☎096・333・2294

夏休み海外派遣

●(財)国際青少年研修協会

体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

内容
ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・キャンプ・野外活動・無人島キャンプ等

問い合わせ先
熊本県交通安全・青少年課青少年班
☎096・333・2294

青少年国際交流キャンプ

●(財)国際青少年研修協会

日本全国の青少年と在日外国人青少年と一緒にキャンプや富士登山をしませんか。

派遣先
米国・英国・豪州・カナダ・ニュージーランド・シンガポール・サイパン・カンボジア・フィジー

対象
小学校3年生～高校3年生まで

締め切り日
6月9日(金)

問い合わせ・資料請求先
(財)国際青少年研修協会
☎03・3359・8421

とき
8月2日(水)～6日(日)

ところ
山梨県山中湖村営キャンプ場

対象
小学4年生～中学3年生まで

締め切り日
7月7日(金)まで

問い合わせ先
(財)国際青少年研修協会
☎03・3359・8421

古墳祭ライブ in なごみ

出演者／GANGA　ZUMBA
(THE BOOM 宮沢和史ソロ・バンド)
河口恭吾

▲GANGA ZUMBA (THE BOOM　宮沢和史　ソロ・バンド)

と　き
8月1日（火）
開場　午後6時
開演　午後7時

ところ
肥後民家村　野外ステージ

前売券
大人(高校生以上)4,000円
小人(小中学生)　2,000円

当日券
大人(高校生以上)5,000円
小人(小中学生)　3,000円

チケット発売日
6月1日（木）

▲河口　恭吾

＊当日は、RKKテレビ「根本要の音楽山盛」の収録があります。

問い合わせ先
本庁　経済課商工観光係　内線553

くらし

ごみ袋販売店のお知らせ

●税務住民課

町指定のごみ袋を次の店でも取り扱っています。
※その他の取り扱い店は、5月号に掲載

▼ごみ袋・粗大ごみシール販売店
Aコープ各支所
▼ごみ袋
Yショップ椛島

問い合わせ先
本庁　税務住民課生活環境係
内線511
総合支所　税務住民課生活環境係
内線754

福祉総合相談所知的障害(児)者巡回相談

●健康福祉課

とき　7月12日(水)

ところ　玉名市福祉センター

相談内容
▼日常生活について
▼医療について（精神不安定、異常行動等）
▼年金について
▼就労について
▼施設入所について
▼療育手帳申請について（再判定は除く）
▼処遇困難ケース

相談員
社会福祉主事、心理判定員、医師（福祉総合相談所嘱託医師）

※巡回相談は、予約制となりますので、6月20日（火）までに健康福祉課にご連絡ください。

問い合わせ先
本庁　健康福祉課障害福祉係
内線538
総合支所　健康福祉課地域福祉係
内線761

くまもとの木を使った木製遊具を貸出しします

●林業振興課県産材利用推進室

県産木材の利用促進のPR活動等に協力できる方に、イベント・行事や子育て支援活動・保育園・学校などの遊具・教材として、くまもとで育った木を使った木製遊具を無料で貸出しします。木製遊具は、ヒノキの積み木やヒノキの棒、木のパズルなどです。申し込み方法や予約の状況、その他詳細については、熊本県林業振興課県産材利用推進室までお尋ねください。

問い合わせ先
林業振興課県産材利用推進室
☎096・333・2448

新築住宅やマンションリフォームに熊本の木をプレゼント！

●林業振興課県産材利用推進室

県内で木造住宅を新築される方に乾燥スギ柱材などマンションリフォームをされる方に内装材を無償提供する「くまもと森林を育む木の住まいづくり推進事業」を実施します。募集戸数は、新築木造住宅が年間140戸、マンションリフォームが20戸です。提供する県産木材の種類と数量、応募期間、条件などの詳細については、熊本県林業振興課県産材利用推進室までお尋ねください。

問い合わせ先
林業振興課県産材利用推進室
☎096・333・2448

6月は土砂災害防止月間です

●砂防課

これからは梅雨に入り、雨の多い季節です。土石流、地すべり、がけ崩れなどの土砂災害は、主に雨が引き金となって発生します。みなさんの自宅、職場の周りに土砂災害危険箇所はありませんか。事前に危険な箇所を確認し、防災情報を収集するなど「日頃の備え」を万全にし、いざとなったら「早めの避難」をこころがけましょう。

問い合わせ先
砂防課
☎096・383・1111

生衛業経営相談室開設について

●(財)熊本県生活衛生営業指導センター

今までの経験・技術を生かして独立開業を予定の方、現在の事業を見直して、発展・成長をお考えの方は専門スタッフが相談に応じます。

とき
7月24日(月)午前10時～午後3時

ところ
有明保健所

相談内容
▼店舗の建築や改装、支店の開設、事業の見直し（売上・資金繰）等の経営全般。
▼新規開業における経営方針及び資金計画。
▼必要な資金に関する生活衛生融資（国民生活金融公庫）の利用方法と手続き。
▼所得税、消費税、相続税、贈与税等に関する相談及び帳簿等の記帳方法。

対象者
生活衛生関係営業者または開業予定の方。

対応者
中小企業診断士、指導センター経営指導員

新ごみ処理施設への個人搬入ルートは決められています。

個人の方が家庭ごみを新ごみ処理施設へ直接搬入される場合は、国道501号線から、平原交差点を左折（右折）し、B&Gの前を通るルートで搬入をお願いします。

お問い合せ先
クリーンパークファイブ
☎0968・78・4433

問い合わせ先
（財）熊本県生活衛生営業指導センター
☎096・362・3061

健康

幼児むし歯予防教室及びフッ化物塗布のお知らせ

●健康福祉課

6月は「むし歯予防月間」です。これを機に、幼児の健康の充実を図るため、未就園の幼児を対象に「むし歯予防教室及びフッ化物塗布」を実施いたします。なお、フッ化物塗布については、希望者のみといたしますので、事前に電話でお申し込みください。

とき
6月7日(水)午前10時～11時30分

ところ　菊水ひまわり園

対象者　1才以上の未就園児

講師
歯科医師　加藤輝子　先生
歯科衛生士　赤木睦世　氏
歯科衛生士　前淵隆子　氏

内容
▼フッ化物塗布（希望者）
▼人形劇
▼パネルシアター

料金
町内在住者　無料
町外の希望者　350円

申し込み問い合わせ先
本庁　健康福祉課保健予防係
内線532
総合支所　健康福祉課健康支援係
内線763

6月の成人健康相談

●健康福祉課

健診結果や健康に関するいろんな相談をお受けします。ご相談の方は健康手帳を持参ください。

とき・ところ
▼6月5日(月)
午前10時～11時30分
あばかん家
▼6月15日(木)
午前9時～11時30分
本庁町民相談室
▼6月20日(火)
午前10時～11時30分
あばかん家

問い合わせ先
本庁　健康福祉課保健予防係
内線531
総合支所　健康福祉課健康支援係
内線763

老人健康相談

●健康福祉課

各老人会で健康相談を実施します。今年の内容は、「『生活不活発病』にならないために」です。場所は各公民館で行います。健康手帳を持参ください。

とき・地区名
▼6月1日(木)午前9時30分
榎原地区
▼6月6日(火)午後1時30分
北原地区
▼6月8日(木)午前9時30分
前原地区
▼6月13日(火)午後1時30分
寺山地区
▼6月15日(木)午前9時30分
牧野地区
▼6月20日(火)午前9時30分
藤田地区
▼6月22日(木)午前9時30分
上久井原地区
▼6月27日(火)午前9時30分
中路地区
▼6月29日(木)午前9時30分
大屋地区

問い合わせ先
本庁　健康福祉課地域包括支援センター係
内線534・535
総合支所　健康福祉課地域包括支援センター係
内線762

第1回 いきいき元気づくりセミナー in なごみ

●健康福祉課

▲身長・体重を測定後、BMIの計算をしている様子
※BMIとは、国際的に用いられる指標で、身長、体重から算出されるもの

5月11日（木）、和水町央公民館で第1回「いきいき元気づくりセミナー（食改養成講座）」が開催されました。

第1回目は、開校式の後、「自分の今の現状は!?」というテーマで、身長・体重・体脂肪・血圧測定を行い、BMIの計算を各自していただきました。最初はみなさん少々緊張されていたようでしたが、実施していくなかで会話もはずみ、笑顔が見られ、緊張も徐々にほぐれている様子でした。

参加者みなさんに自分の健康に対するそれぞれの想いや目標があり、これから実施していく中で、少しずつでも自分の目標に近づくことができるようにと話され、第1回目を終了しました。

このセミナーは、1年を通して全10回（月1回）開催予定です。途中からの参加も受付けていますので、興味のある方はぜひご参加ください。お待ちしています。

次回
とき　6月1日（木）午前9時30分～
バランスのとれた食事を知ろう（調理実習）
ところ　三加和公民館

問い合わせ先
本　　庁　健康福祉課保健予防係　内線532
総合支所　健康福祉課健康支援係　内線762

日曜在宅医

【南関町・和水町日曜在宅医】

6月4日（日）	森の里クリニック	☎34-2800 和水町大田黒
6月11日（日）	さかき診療所	☎53-1125 南関町上長
6月18日（日）	山崎医院	☎34-2653 和水町板楠
6月25日（日）	大林診療所	☎53-8111 南関町上坂下

【和水町立病院日曜宿直医】

☎86−3105

6月4日(日)	宿直：小児科
6月11日(日)	宿直：内　科
6月18日(日)	宿直：内　科
6月25日(日)	宿直：外　科

「なごみ」のおいしい自酒づくり

オーナー募集

こだわりの自分酒を造りませんか!
和水町の「富貴の里吉地(ふきさとよしじ)」で酒米の田植え、草取り、稲刈り、脱穀等の作業に参加し、そのお米で自分だけのお酒を造ってみませんか。
お米作りからお酒造りまで、体験してみませんか。

参加費　1口　10,000円
募集口数　100口
特　典
1. オリジナル純米酒1.8リットル1本 720ミリリットル3本
2. 富貴の里吉地で酒米づくりの作業に参加できます。
3. 花の香酒造株式会社の酒蔵で、酒造り体験及び見学ができます。
4. オリジナル・ラベル作りに参加し、自分だけのラベルが作れます。（希望者は、手漉き和紙体験が出来ます。）
5. 富貴の里吉地が行うイベントに参加できます。

締め切り日　6月8日（木）先着100口で締め切ります

主　催：富貴の里吉地
後　援：和水町
協　力：花の香酒造株式会社

問い合わせ申し込み先
総合支所経済課内　高木まで

かなしき原句会

紫のすみれ残して草を取る　恭子
持ち寄りの自慢料理の花の宴　住子
土筆摘み男料理の肴かな　誠一
平穏な村に春雷一ころび　妙子
野仏の供華に添えあり黄水仙　新

菊水俳句会

野薊や負はれし嬰の頬赤く　永田　紘彦
親鯉が子鯉気づかふ鯉のぼり　豊後　等
裏山に出でて薊の花を摘む　宮中みすえ
惜春や俳誌の嵩の十余年　池田　悦子
惜春と云ふにはあらね寺の鐘　石山　仁明

BOOK　町公民館図書室だより

図書を利用しています。
悠介くん＝とっきゅうでんしゃの本が大好きです！ひまわり保育園に行ってるよ。
伶音ちゃん＝お月さまこんばんはの本が大好きです！
お母さん＝用木団地に住んでいます。
2週間に1回、図書室に児童書を借りに来ています。

伶音ちゃんは荒井さんのお姉さんのお子様で、お姉さんがお産で帰ってこられてるので一緒に連れてきましたとのことです。

▲野依 伶音(れの)ちゃん（2歳）　▲荒井 悠介(ゆうすけ)くん（3歳）（用木）

「あなたが生まれてきた理由」
高橋佳子／三宝出版
偶然と必然、原因と結果、魂の因果律、永遠の生命。それを知って歩むとき、新しい自分に生まれ変われる“答え”、あなたの本当の物語が見えてくる。あなたがあなたになった理由が明らかになってゆく。

「和のくらしが楽しい！おうち歳時記」
中西利恵／成美堂出版
忙しい毎日を送り自然を感じることから遠ざかった私たち。ちょっとした「いわれ・由来」や「お約束」を楽しく学び、もう一度生活の中に自分なりの年中行事を取り入れ、生活にメリハリをつけてみませんか？毎日をハッピーに楽しく暮らすアイデアがいっぱい！

「国家の品格」
藤原正彦／新潮新書
日本は世界で唯一の「情緒と形の文明」である。国際化という名のアメリカ化に踊らされてきた日本人は、この誇るべき「国柄」を長らく忘れてきた。いま日本に必要なのは、論理よりも情緒、英語よりも国語、民主主義よりも武士道精神であり、「国家の品格」を取り戻すことである。すべての日本人に誇りと自信を与える画期的日本論！

「クマさんのドーナツ」
みやざきひろかず／ひかりのくに
わすれんぼうのクマさん、歩いているうちに何を買いに行くのか忘れてしまいました。「あれっ、僕、何を食べたかったんだっけ？」ちゃ〜んとお買い物できたかな？

「かわいい きれいな おりがみ」
成美堂出版編集部／成美堂出版
お星さま、ハートのペンダント、写真立て、子犬、水仙、おひな様、クリスマス飾り。折り終わってから身につけたり持って動かしたりできる楽しく遊べる作品満載。幼稚園から小学校高学年向けなので、お孫さん、お子さんと是非挑戦されてはいかがですか？

「おきて　おきて」
やすいすえこ／ひさかたチャイルド
おねぼうさんはだーれ？うさぎちゃん、ぶたちゃん、ねずみくん、くまくん、おふとんをやさしくたたいておねぼうさんをおこしてあげましょう。おめめぱっちりさめるかな？

図書貸出しについて　本の貸出し期間は2週間までとなっています。期限を過ぎても未だ返却されていない方は、早めにお願いします。

INFORMATION

おおきくなぁ～れ 6月

平成18年度【6月～7月分】
保健センター＝和水町保健センター（旧三加和町）
健康管理センター＝和水町健康管理センター（旧菊水町）
和水町中央公民館＝旧菊水町公民館

問い合わせ先
本　　庁　健康福祉課保健予防係
内線／531・532・533
総合支所　健康福祉課健康支援係
内線／762・763

母子健康手帳交付

＊受付時間　9：00～11：30
持参するもの　印鑑
6月2日（金）　和水町中央公民館
6月9日（金）　保健センター
6月16日（金）　役場本庁健康福祉課
6月23日（金）　保健センター
7月7日（金）　役場本庁健康福祉課
7月14日（金）　保健センター
7月21日（金）　役場本庁健康福祉課
7月28日（金）　保健センター
＊交付日は金曜日です。菊水・三加和地区に関係なく、どちらでも交付可能です。但し、都合のつかない方は、「健康福祉課」保健師へご相談ください。
（母子健康手帳交付時にビデオ映写、母子健康手帳の使い方などについて説明します）

母親学級

6月2日（金）　9：30～11：30　和水町中央公民館
＊内容：乳房の手入れ法・妊婦体操など
＊担当：助産師・保健師
＊持参品：母子健康手帳
7月14日（金）　9：30～11：30　保健センター
＊内容：妊娠期の歯科保健について
＊担当：歯科衛生士・保健師
＊持参品：母子健康手帳

2ヶ月児健診

＊受付時間　10：00～　保健センター
6月22日（木）　＊対象者：平成18年3月生
7月27日（木）　＊対象者：平成18年4月生

4ヶ月児健診

＊受付時間　13：00～　健康管理センター
6月9日（金）　＊対象者：平成18年2月生
7月14日（金）　＊対象者：平成18年3月生

7ヶ月児健診

＊受付時間　13：00～　健康管理センター
6月16日（金）　＊対象者：平成17年11月生
7月21日（金）　＊対象者：平成17年12月生

1才児健康相談

＊受付時間　13：00～　保健センター
7月25日（火）　＊対象者：平成17年6月生
平成17年7月生

1才6ヶ月児健診

＊受付時間　13：00～　健康管理センター
7月19日（水）　＊対象者：平成16年11月・12月生

3才児健診

＊受付時間　13：00～　健康管理センター
6月21日（水）　＊対象者：平成14年11月・12月生

BCG予防接種

＊受付時間　13：30～14：30　健康管理センター
6月28日（水）　＊対象者：平成18年3月27日生迄

ポリオ予防接種

＊受付時間　13：30～14：00　健康管理センター
6月2日（金）　＊対象者：平成18年2月生迄

★三種混合予防接種は今年度から個別接種になりました。麻疹・風疹混合ワクチンと同様に病院にて個別に接種をしてください。　不明な点は保健師にお問い合わせください。

広報なごみ 6 2006
希望あふれ　人と地域が輝くまち

表紙の紹介

5月12日（金）、菊水西小学校で「交通安全教室」が行われました。

まだ真新しい黄色い帽子を被った新1年生は、自信なさそうに右手を上げて横断歩道を渡ります。渡り終わると、ほっとしたようにいつもの笑顔でハイチーズ!

この日は、全校児童で歩行者の正しい横断歩道の渡り方、自転車の正しい乗り方などを学習しました。

最近は、車ばかりでなく、犯罪からも守らなくてはいけなくなった子どもたちの登下校。この子どもたちの笑顔を家庭・学校・地域みんなで守っていきましょう!

編集後記

最近、体が重くなったと思ったら○キロ太っていました。愕然となったコンブはダイエットを決意!あれこれと計画を立てるまではいいのですが、なかなか続かないし体重も減りません。（当たり前かぁ!）

まずは持続性のある運動をして、少しでも体を動かすことが目標です。今回のテーマは、「健康的に痩せる」ということ。ただ食べずに痩せるのではなく、やはり元気に、そして健康的な毎日を送ることって大切なことですよね。がんばります!　（コンブ）

先日、買い物に行きズボンを試着しドアを開けると、いるはずの店員さんがいません。裾を調整してもらいたいのに、これではどうしようもできません。

その日着ていた上の服と試着したズボンは、どう見ても不自然です。ちょっと離れたレジまで、この状態で店員さんを呼びに行くのも恥ずかしく、だんだん汗もかいてきて暑くなってくるし・・・。

また、ドアを閉めて試着したズボンを脱ぎ始める僕でした。　（のりすけ）

子育て支援センター

●健康福祉課

▼ピノッキオ
時間　いずれも午前9時30分～
ところ　菊水ひまわり園

親子で遊ぼう・身体測定
とき　6月7日(水)

しゃぼん玉をつくろう
とき　6月14日(水)

ちょっと一言
いろいろ道具を使って巨大しゃぼん玉や赤ちゃんしゃぼん玉をつくりましょう。当日は、タオルとお子様用の着替えをご持参ください。

誕生会
とき　6月21日(水)

ちょっと一言
当日は、給食を準備しますので、16日(金)までにお申し込みください。

栄養士さんを囲んでのお話会
とき　6月28日(水)

ちょっと一言
子育てをする中での食育の大切さなどお話いただきます。食のことで悩んでいる方も、ぜひご相談を!

申し込み問い合わせ先
菊水ひまわり園内
和水町子育て支援センター亀丸まで
☎0968・86・5655

▼3園合同子育て支援センター

ボディートーク
とき　6月23日(金)
ところ　三加和保健センター

ちょっと一言
日常生活で身体が訴えていることを知り、手を当ててもらい、気持ちよくなってください。

問い合わせ先
春富保育園
☎0968・34・2074

▼しいのみ会
時間　いずれも午前10時～
ところ　春富保育園

大きくなあれ（身体測定）
とき　6月2日(金)

歯のはなし
とき　6月9日(金)

プレゼントづくり
とき　6月16日(金)

絵本をみよう
とき　6月30日(金)

申し込み問い合わせ先
春富保育園内
和水町子育て支援センター古郷まで
☎0968・34・2074

▼わいわいくらぶ
時間　いずれも午前10時～
ところ　神尾保育園

七夕飾り作り
とき　6月7日(水)

プレゼント作り
とき　6月14日(水)

栄養指導
とき　6月28日(水)

ちょっとひと言
毎週、木曜、土曜の午前9時～11時まで園庭を開放しています。連絡して、おいでください。

申し込み問い合わせ先
神尾保育園内
和水町子育て支援センター渡辺まで
☎0968・34・2634

▼プチ・エンジェル
時間　いずれも午前10時～
ところ　あおば保育園

子育て講演会
とき　6月3日(土)

親子英語遊び
とき　6月6日(火)

父の日のプレゼント作り
とき　6月13日(火)

七夕飾り作り
とき　6月27日(火)

申し込み問い合わせ先
あおば保育園内
和水町子育て支援センター櫻井まで
☎0968・34・2009

子育てサークル

手芸を楽しみましょう!

●健康福祉課

とき　6月15日(木)午前10時～正午
ところ　和水町中央公民館2階和室及び視聴覚室
内容　今回は、おしゃべりをしながら手芸を楽しみましょう。ひとりではできない手芸もみんなで作れば楽しいですよ。赤ちゃんの参加もOKです!ぜひ、ご参加ください。
持ってくるもの　ソーイングセット

にこにこクラブ
子育て中のお母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃん、そして妊婦さんなど、どなたでも参加していただけます。もちろん、子ども同士を遊ばせる場でもありますが、子どもの年齢にかかわらず、お母さん方が出会い、つながり、楽しめる場となることを願っています。ご近所、お友達をお誘いあわせておこしください。

申し込み問い合わせ先
本庁　健康福祉課保健予防係
保健師　佐藤まで
内線531・532・533

INFORMATION

広報なごみ 6
2006 JUNE No.3
平成18年6月1日号

すくすく日記

藤崎　陽輝（はるき）くん

平成17年6月23日生（板楠）

パパ　貴文　さん
ママ　しのぶ　さん

はじめまして、はるきです。
最近、立っちができるようになりました。やんちゃで甘えん坊の僕だけど、よろしくお願いします。

泉　真人（まさと）くん

平成12年10月29日生（浦谷）

パパ　志郎　さん
ママ　ゆかり　さん

ひまわり園にもなれ、お友達もたくさん出来ました。
これからも、まーくんと仲良く遊んでね。

原賀　瑠菜（るな）ちゃん

平成17年6月3日生（大田黒）

パパ　圭史郎　さん
ママ　真奈美　さん

はじめまして、家族のアイドル瑠菜です。小さいけれど、食欲旺盛な私です。毎日二人のお兄ちゃんに可愛がられて!?います。あんよも上手になり、早くみんなと一緒に遊びたいな。ヨロシクね!!

菊川　沙樹（さき）ちゃん

平成12年10月31日生（前原）

パパ　俊二　さん
ママ　明美　さん

好奇心一杯で毎日とても元気です。ごはんもいっぱい食べて、優しい娘になってネ。

人の動き　平成18年4月末日現在

		（前月比）
世帯数	3,996 世帯	（－ 6）
総人口	12,362 人	（－17）
男	5,825 人	（－ 5）
女	6,537 人	（－12）

今月のお手軽逸品　6月

トマトライス

栄養素

トマトの赤い色素は"リコピン"といって抗酸化作用が強いといわれています。リコピンの抗酸化作用はがんや動脈硬化に対する予防効果があるといわれています。また美肌効果もありますのでこれから紫外線が強い季節にはぜひたくさん食べてほしい食材です!!

食生活改善推進委員
福山　清美さん（平野）

ひとくちメモ

これからジメジメした季節でなんとなく食欲がなくなってくる時に、試してみてはいかがでしょうか?!中に入る具はトマトとの相性がいい食材が入ってます。

【材料（4人分）】

- ごはん…800g
- トマト…440g
- 豚もも肉…100g
- 玉ねぎ…240g
- 生しいたけ…4枚
- 人参…60g
- なすび…100g
- にんにく…1かけ
- （A）塩…2.5g
- こしょう…少量
- トマトケチャップ…大さじ5
- マーガリン…大さじ2
- プロセスチーズ…100g
- パセリ…適宜

【作り方】

①トマトは種と皮を取り除き1.5cmの角切りにする。豚肉・玉ねぎ・生しいたけ・チーズも同様の大きさに切る。にんにく・人参・パセリはみじん切りにする。

②フライパンを熱し、マーガリンを加えみじん切りにしたにんにくを加え香りが出てきたら①の豚肉・玉ねぎ・生しいたけ・人参を加え炒め、ごはんを加える。

③（A）で調味し、トマト・チーズを入れてさっと混ぜる。器に盛り上からパセリを散らす。

「すくすく日記」大募集!! 写真に一言コメントを添えて役場総務課へお持ちください。

広報なごみ／発行：和水町役場　〒865-0192　熊本県玉名郡和水町江田3886
☎0968-86-3111 FAX0968-86-4215　URL http://www.town.nagomi.lg.jp/　Eメール nagomi@town.nagomi.lg.jp

森林資源を大切に―
この広報紙はエコマーク認定の再生紙を使用しています。